

整理番号	1-8-11-01
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

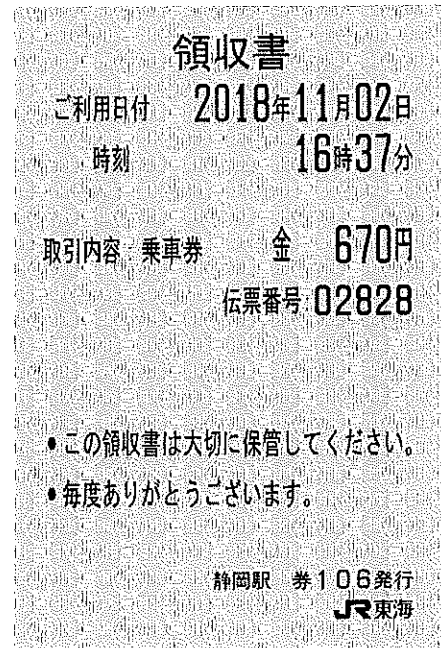
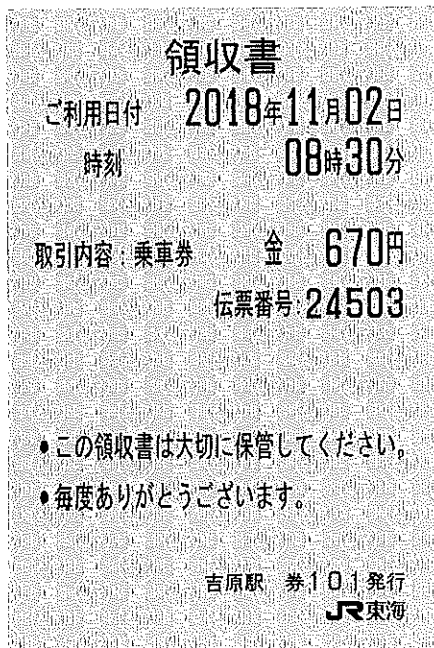
支 出 証 拠 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	日本平夢テラス開館式典		
年 月 日	平成30年11月2日～平成 年 月 日	金 額	1,940円

目 的	日本平夢テラス開館式典出席と施設視察
使 途	交通費（JR吉原駅からJR静岡駅 往復）と（岳南富士岡駅から岳南吉原駅 往復）
政務活動・ 県政との 関連性	静岡県と静岡市が設置した日本平夢テラスは、富士山の眺望を生かし文化と歴史と併せて、新たな観光振興等に寄与する事業である。

《領収書貼付枠》



按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全てが政務活動費	1,940円	100%	1,940円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

支 払 証 明 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

(整理番号 1-8-11-01)

下記のとおり支払ったことに相違ありません。

平成30年11月2日

議員氏名 鈴木 澄美



支払先	内容・積算の内訳	金額(円)
岳南電車	岳南富士岡駅から JR 吉原駅まで往復	600円

※ 本様式は、公共交通機関で領収書等が発行されない場合の運賃(例:私鉄・路線バス等への現金乗車)及び回数券で有料道路を利用した場合の1回分の利用料金に限り使用することができます。

整理番号	1-8-11-02
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

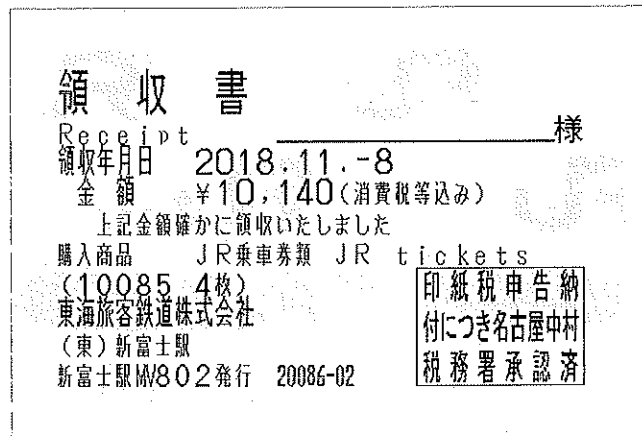
支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・ <u>要請等活動費</u> 会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	富士地区土地改良国要望		
年月日	平成30年11月8日	金額	10,140円

目的	富士地区(富士市・富士宮市)の農業農村整備事業に係る財務省、農林水産省および地元選出国會議員への次年度予算要望活動。
使途	交通費
政務活動・ 県政との 関連性	富士農林事務所管内の農業農村整備事業のうち、次年度事業の中から5項目について国関連の予算確保のため、富士市および富士宮市両市長、土地改良区責任者、県農林事務所担当等と関係者に同行し要望活動を行った。



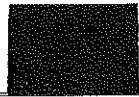
《領収書貼付枠》



按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである	10,140円	100%	10,140円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

様式第2号

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
<p>県外調査概要書</p> <p>平成30年11月8日</p> <p>会派名・議員氏名 自民改革会議 鈴木澄美</p>						
目的	富士地区（富士市・富士宮市）の農業農村整備事業に係る財務省、農林水産省および地元選出国會議員への次年度予算要望活動。					
年月日	平成30年11月8日					
場所	別紙行程表参照。					
内容	<p>1. 行程 自宅-新富士駅-東京駅-衆議院第一会館-国会-農林水産省-財務省-東京駅-新富士駅-自宅</p> <p>2. 応対者</p> <p>3. 聴取内容（富士地区農業農村事業に関する国関係機関への次年度要望活動）</p> <p>4. 県政への反映</p> <p style="padding-left: 40px;">富士農林事務所管内の農業農村整備事業のうち、次年度事業の中から5項目について国関連の予算確保のため、富士市および富士宮市両市長、土地改良区責任者、県農林事務所担当等と関係者に同行し要望活動を行った。</p> <p style="text-align: center;">1. 2. について別紙参照</p>					

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

平成31年度農業農村整備事業予算編成に対する要請活動 行程

富士土地改良事業推進協議会

◆日 程 平成30年11月8日 (木)

◆行 程

時 間	移動・時間	場 所	備 考
8:52 発		J R 静岡駅	こだま632号(4号車へ乗車)
9:09 発		J R 新富士駅	
9:20 発		J R 三島駅	
10:16 着 10:30 発		J R 東京駅	「八重洲中央口」よりタクシー
	タクシー(15分)		
10:45 着	11:00~12:00 (60分)	衆議院議員会館 参議院議員会館	<p>※事務局にて受付</p> <p>○午前11時「衆議院第一議員会館920号 勝俣事務所」集合</p> <p>衆議院議員 勝俣 孝明議員 (① 920号) 11:00 " 望月 義夫議員 (①1223号) 11:05※当日変更あり " 大口 善徳議員 (② 308号) 11:10※当日変更あり 参議院議員 進藤 かねひこ議員 (719号) 11:20※当日変更あり " 岩井 茂樹議員 (520号) 11:25</p>
12:00 発	昼食(90分)		<p>※昼食は国会内参議院議員食堂</p> <p>※勝俣事務所(衆1-920号室)で休憩後、タクシーで農水省へ</p>
13:30 発	タクシー(15分)		
13:45 着	13:45~14:50 (65分)	農林水産省	<p>○午後13時50分に小長井市長と「農水省正門1階ロビー」にて待ち合わせ</p> <p><u>先に大臣、副大臣、政務官室を廻り、要請書を秘書へ渡します。</u></p> <p style="text-align: right;">※印は当日変更あり</p> <p>杉中 大臣官房予算課長 14:10(3F)※</p> <p>安部 農村振興局整備部設計課長 14:20(5F)</p> <p>荻野 農村振興局整備部設計課技術調査官 14:20(5F)※</p> <p>青山 農村振興局設計課首席農業土木専門官 14:20(5F)</p> <p>清野 農村振興局整備部地域整備課長 14:20(5F)</p> <p>(上記は同じフロアのため、同時間となっています)</p> <p>神田 農村振興局整備部土地改良企画課長 14:30(5F)</p> <p>日置 農村振興局整備部農地資源課長 14:30(5F)</p> <p>宮崎 農村振興局整備部防災課長 14:30(5F)</p> <p>豊 農村振興局農村政策部都市農村交流課長 14:30(5F)</p> <p>(上記は同じフロアのため、同時間となっています)</p> <p>横井 農村振興局整備部長 14:40~45(5F)</p> <p>(取材が入ります。対応:県)</p>
14:50 発	徒歩(5分)		
15:00 着	15:00~15:30 (30分)	財務省	<p>太田 主計局長 15:00~10(2F)</p> <p>伊万里主計局農林水産4係主査 15:30(1F)※当日変更あり</p> <p>最後に大臣、副大臣、政務官室を廻り、要請書を秘書へ渡します。</p>
15:30 発	タクシー(15分)		
15:45 着		J R 東京駅	<p>・新幹線こだま671号 東京発16:26-新富士着17:34 (次の新幹線こだま673号 東京発16:56-新富士着18:06)</p>
16:26 発			

※緊急連絡先: [] (静岡土連中部事業所 所長代理 [])
 [] (静岡土連中部事業所 [])

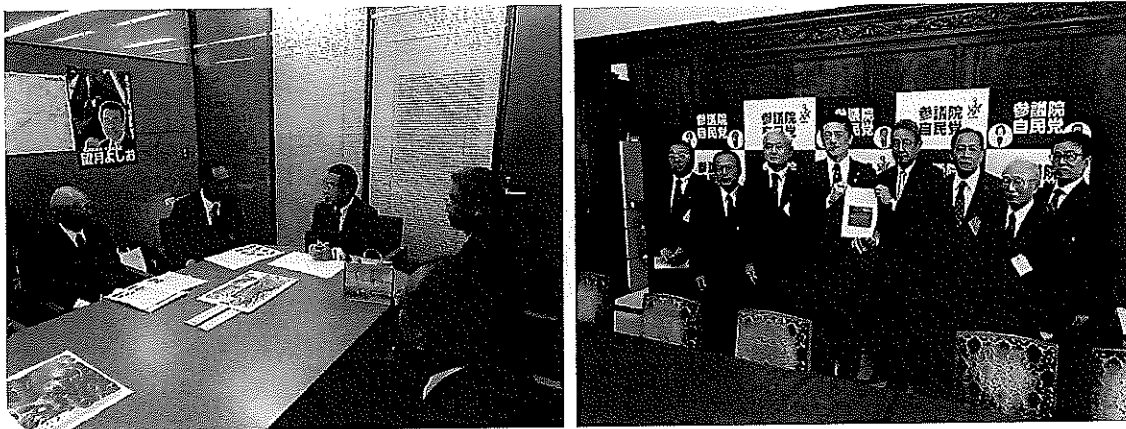
地元農業関連の国への要望活動

視察日時 平成30年11月8日（木） 11:00～15:30
 視察場所 衆参両議院会館、国会、農林水産省、財務省
 対応者 地元選出国會議員、土地改良関係国会議員
 農林水産省 横井農村振興局整備部長ほか関連部署担当者
 財務省 太田主計局長ほか関連部署担当者

富士地域(富士市・富士宮市)の農政を所管する県富士農林事務所管内の行政と土地改良関連団体による国関係機関への要望活動があり、同行した。

主催したのは富士土地改良事業推進協議会で、会長を富士市長が務め、富士市と富士宮市、両市内の土地改良区および農業協同組合、県の経済産業部、県富士農林事務所、県土地改良事業団体連合会などの代表者と、地元選出国會議員、県議会で土地改良議員連盟に関わる県議として私が代表で参加した。

この時期は、本県もそうであるが次年度予算の獲得に向けて国関係機関への要望活動が全国の自治体から行われている。今回は富士市・富士宮市地域内の農業農村整備事業を対象としたもので、午前中は地元および事業に関連する衆議院・参議院の各国会議員事務所を訪れ、午後からは、農林水産省と財務省の所管部署を精力的に回った。



(地元選出国會議員に要望の要旨を説明)



(農林水産省横井農村振興局整備部長と)



(財務省太田主計局長と)

要望では、冒頭、域内の農業全般に関する取り組み状況の説明が行われ、課題である水田地帯の農業水利施設の老朽化対策、農地集積、酪農における営農飲雑用水施設の更新を推進することで、土地改良区や地域の担い手農家が中心となって、農地中間管理機構との連携により農地集積に取り組み、農業の生産性向上や農村の活性化を推進するなど、重要な施策において国の財政支援などを求めたものである。

要望内容は5項目にわたり、富士市東部地区の農業水利施設の効率化による地域農業の競争力強化、富士宮市東部地区の茶の高品質化と高収益作物の導入による農業所得の増加、富士宮市朝霧地区の営農飲雑用水施設および農道等の整備による営農の規模拡大、富士市東部地区沼田新田地区の湛水被害の防止・軽減と優良農地の確保、土地改良区の体制強化である。

農林水産省では、農村振興局整備部長に、財務省では主計局長に要望書を手渡し、その内容について説明をさせていただいた。また、その前後では、各省の関連部署の課長級、調査官や専門官など、多めに持参したはずの名刺が足りないくらいの部署にお願いに回った。

冒頭でも触れたが、私たちの一行のほかにも、全国からも同じような団体が要望に訪れる姿が目についた。各省では要望内容を具体的に直接説明することで、意見交換を交え、担当者の理解が深まっているという実感を得ることができ、このようなきめ細やかな活動の大切さを改めて感じた。

整理番号	1-11-11-03
------	------------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費) 研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	富士山麓食の都づくり交流会		
年月日	平成30年11月9日～平成 年 月 日	金額	5,000円

目的	富士市および富士宮市(県富士農林事務所管内)の食材を提供する農家と、その食材を使った食の都づくり仕事人の活動状況について調査する。
使途	会費
政務活動・ 県政との 関連性	県は「ふじのくに食の都づくり仕事人」としての施策を展開中であり、富士地域における行政、農家、シェフ、消費者が一堂に会し、それぞれの立場で施策の推進に関する意見交換を行った。

《領収書貼付枠》

①

No.021 **領収書**

鈴木 様 平成30年11月9日

¥5,500-

但し 富士山麓食の都づくり交流会 ご飲食代として
上記正に領収致しました




富士パークホテルレストラン☆ヴィルゴ TEL0545-52-9488

印 宛名
鈴木 澄美

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全てが政務活動費	5,000円	100%	5,000円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

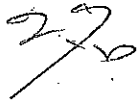
指針様式第1号

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
<p>活動概要書 (会議・懇談会参加)</p> <p>平成30年11月9日</p> <p>会派名・議員氏名 自民改革会議 鈴木 澄美</p>						
活動名	富士山麓食の都づくり交流会					
活動概要	<p>1 参加日時 平成30年11月9日午後6時より午後8時まで</p> <p>2 場 所 富士パークホテル</p> <p>3 参加者 県農林事務所所長以下職員、ふじのくに食の都仕事人(6名) こだわりの食材を提供する農家等、食に関する市民団体、一般市民</p> <p>4 内 容 富士市および富士宮市(県富士農林事務所管内)の食材を提供する農家と、その食材を使った食の都づくり仕事人の活動状況について調査する。</p> <p>※ <u>全政務活動</u> のため、按分率は、$1/2 \cdot 1/3 \cdot 1/1$ とする。 なお、飲食を伴う会議・懇談会の会費は、充当上限額を5,000円とする。</p>					
経費	項 目	政務活動費支出額	領収書番号	内 容		
	会費	5,000	1-11-11-03-1	交流会参加会費・飲食代		
	合 計	5,000				
備考	添付書類：会議案内通知・会議次第 会議資料					

富農生第 207 号
平成 30 年 8 月 24 日

富士農林管内 県議会議員 各位

静岡県富士農林事務所長
クラブ F 代表 (レストランツ ホーナシェフ)



「富士山麓食の都づくり交流会」の開催について

時下、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本県農林水産業施策に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、富土地域で生産される豊富な食材を使った「ふじのくに食の都づくり仕事人」の匠の技が織りなす自慢の創作料理を愉しみながら、食や農に携わる方や 6 次産業化に関心のある方々が一堂に会する交流会を下記のとおり開催することとなりました。

つきましては、御多忙のこととは存じますが、御出席いただけると幸甚に存じます。

記

- 1 日 時 平成 30 年 11 月 9 日 (金) 18:00~20:00
- 2 会 場 富士パークホテル 6 階「レストラン☆ヴィルゴ」
(富士市伝法 2515-1)
- 3 内 容
(1)「ふじのくに食の都づくり仕事人」による富士山麓の食材の魅力を最大限に引き出した創作料理をテーブルビュッフェ形式 (テーブル (10 人程度) 毎に料理を配膳) で御提供
(2) 仕事人のこわだりメニュー紹介、農家による食材展示、静岡県育成の酒米「誉富士」で作った日本酒試飲
- 4 参加費 5,500 円 ※おつりがないように当日お支払いください。
(料理、ソフトドリンク代、誉富士の試飲、アルコール飲料とコーヒーは別料金)
※ JR 富士駅南口から富士パークホテル行き無料送迎バスを運行しますので、ご利用ください。 出発時間：富士駅南口 17:20 発
- 5 募集人数 60 人 (先着順)
- 6 申込み及び問合せ先
別紙「富士山麓食の都づくり交流会参加申込書」に必要事項を御記入の上、下記までお申込みください。なお、定員になり次第、締め切らせていただきます。大変申し訳ございませんが、あらかじめご了承ください。

静岡県富士農林事務所生産振興課 (〒416-0906 富士市本市場 441-1)

電話：0545-65-2192 FAX：0545-64-8430

E-mail：fuji-seisan@pref.shizuoka.lg.jp

【申込締切】平成 30 年 10 月 19 日 (金) 必着

担当：生産振興課 (石上)
電話：0545-65-2192

整理番号	1-8-11-04
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書(入館料)

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費		
内容	静岡県富士山世界遺産センター視察		
年月日	平成30年11月21日~平成	年月日	金額 900円

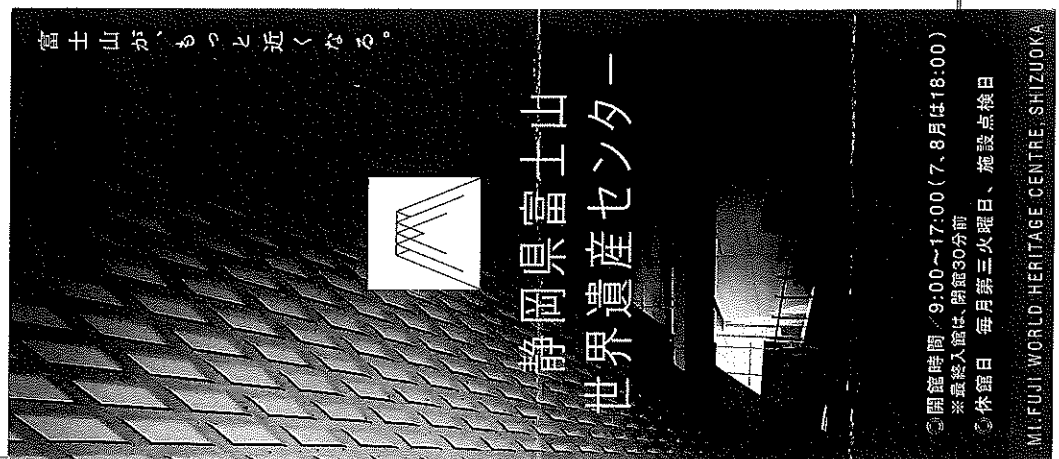
目的	静岡県富士山世界遺産センターの企画展および運営状況の調査
対応者	入館料と駐車場料金 正副館長
政務活動・ 県政との 関連性	文化観光委員会が所管する静岡県富士山世界遺産センターでは、開館後初の企画展を実施した。また、運営状況を確認するとともに、施設周辺への観光振興等について関連性を調査する。
<<領収書貼付枠>> 駐車場料金 200円 入館料 700円 (通常入館料 300円+秋季特別展 400円)	

富士宮市宮神田川観光駐車場

領収証

精算機 #01 A 精算No.000277
 発券機 #01 発券No.089822
 入庫時刻 2018年11月21日(水) 14:07
 出庫時刻 2018年11月21日(水) 15:18
 駐車時間 1:11
 駐車料金 A料金 200円
 =====
 合計 200円
 現金領収額 200円
 お預り 200円
 お釣り 0円

またのご利用をお待ちしております。



按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全てが政務活動費	900円	100%	900円




※ 按分による支出がある場合は、按分の理由、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

静岡県富士山世界遺産センター平成30年度 秋季特別展 シリーズ 江戸文化のなかの富士山 1
 富士山絵画の正統—19世紀狩野派の旗手 伊川院栄信と晴川院養信—

第一部 富士山図 定型の生成とその変奏 2018年9月22日(土)～10月14日(日)

作品名	作者名	員数	材質	制作年代	所蔵者	備考
1 寿老に唐児図	狩野伊川院栄信・晴川院養信	一幅	紙本淡彩	文政7年(1824)	東京・池上本門寺	
2 富士三保清見寺図	狩野安信筆	一幅	紙本墨画	17世紀	茨城県立歴史館	
3 富士三保清見寺図	狩野伊川院栄信	一幅	絹本墨画	文化3年(1806)～	島根県立石見美術館	
	松平不味(治郷)			文化13年(1816)		
4 富士三保清見寺図	狩野探幽	三幅対	絹本墨画淡彩	寛文8年(1668)	栃木県立博物館	
5 富士山図	狩野探幽	一幅	絹本墨画淡彩	寛文6年(1666)	鎌倉国畫館	
6 秋景富士三保清見寺図	狩野常信	一幅	絹本着色	元禄12年(1699)頃	個人蔵	
7 富士山図	狩野常信	一幅	絹本墨画淡彩	宝永6年(1709)～ 正徳3年(1713)	山形・致道博物館	
8 富士吉野龍田図	狩野常信筆	三幅対	絹本着色	17世紀後半～ 18世紀前半	仙台市博物館	
9 春景富士図	狩野伊川院栄信・晴川院養信	一幅	絹本着色	文政2年(1819)～ 文政12年(1829)	京都市立松尾小学校 (京都市立学校歴史博物館管理)	
10 竹林七賢図	狩野伊川院栄信	襖四面	紙本墨画淡彩	文政6～7年	静岡・臨濟寺	
富士三保松原図	狩野晴川院養信	襖四面	紙本墨画淡彩	(1823～24)		
11 富士に郭公図	狩野素川彰信(章信)	一幅	絹本淡彩	18世紀後半～ 19世紀前半	個人蔵	
12 富嶽遠望図	狩野了承賢信	一幅	絹本着色	天保15年(1844)	個人蔵	

整理番号	1-11-11-05
------	------------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	---

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	統合医療と地域包括ケアシステム講演会聴講		
年月日	平成30年11月24日～平成 年 月 日	金額	1,800円

目的	統合医療の地域包括ケアシステムへの取り組みについて、鳥取県南部阿町元町長の講演を聴き先進事例を学ぶ。
使途	入場料及び駐車場料金
政務活動・ 県政との 関連性	2015年を目途に進められている地域包括ケアシステムの構築において、医療費や介護保険料の削減は急務であり、その対策事例を学び今後の施策の参考とする。
<<領収書貼付枠>> 入場料 1,000円 駐車場代金 800円	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全てが政務活動費	1,800円	100%	1,800円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

①

心身ともに健康なまちづくりスタディセッション
——統合医療、社会モデルの実践——



基調講演「統合医療と地域包括ケアシステム」

講師 坂本 昭文 鳥取県南部町前町長

2018年11月24日(土) 13:00~15:00

於：沼津プラサヴェルテ401会議室



主催：NPO法人静岡県傾聴ボランティアネットワーク

後援：静岡県・静岡市・沼津市・富士市・富士宮市・熱海市・御殿場市・伊東市・三島市
裾野市・伊豆市・伊豆の国市・長泉町・清水町・函南町

NO. 53

心身ともに健康なまちづくりスタディセッション

入場券

1,000円

2018年11月24日

於：沼津プラサヴェルテ
401会議室

②

プラサヴェルテ東駐車場

令頁 又 証

精算機 #04 A 精算No.000187
発券機 #01 発券No.066184



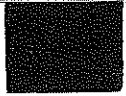
入庫時刻 2018年11月24日(土) 11:28
精算時刻 2018年11月24日(土) 15:24
駐車時間 3:56
駐車料金 A料金 800円

=====

合 計 800円
現金領収額 800円
お預り 1,000円
お釣り 200円

またのご利用をお待ちしております。

指針様式第1号

決 裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
<p>活 動 概 要 書 (会議・懇談会参加)</p> <p>平成30年11月24日</p> <p>会派名・議員氏名 自民改革会議 鈴木 澄美</p>						
活 動 名	地域包括ケアシステム講演会聴講					
活動概要	<p>1 参加日時 平成30年11月24日午前11時30分より午後15時30分まで</p> <p>2 場 所 沼津プラザヴェルデ</p> <p>3 参加者 東部4市2町首町 地元選出国會議員、県・市議會議員 一般市民な約130名</p> <p>4 内 容 統合医療の地域包括ケアシステムへの取り組みについて、鳥取県南部町元町長の講演を聴き先進事例を学ぶ。</p> <p>※ のため、按分率は、1/2・1/3・ / とする。 なお、飲食を伴う会議・懇談会の会費は、充当上限額を5,000円とする。</p>					
経 費	項 目	政務活動費支出額	領収書番号	内 容		
	入場料	1,000	1-11-11-05-1	入場料		
	駐車場料金	800	1-11-11-05-2	駐車場料金		
	合 計	1,800				
備 考	添付書類：会議案内通知 <input type="checkbox"/> 会議次第 <input type="checkbox"/> 会議資料 <input type="checkbox"/>					

平成30年11月24日

「心身ともに健康なまちづくりスタディセッション」

13:00 主催者挨拶 杉山恵子
NPO法人静岡県傾聴ボランティアネットワーク理事長

13:05 開催挨拶 頼重秀一 開催市沼津市長

13:10 基調講演「統合医療と地域包括ケアシステム」 (1時間)
坂本昭文 鳥取県南部町前町長

14:10 休憩

14:15 質疑応答・意見交換

報告 山本竜隆 朝霧高原診療所院長

総括 勝俣孝明 環境大臣政務官

[アンケート作成]

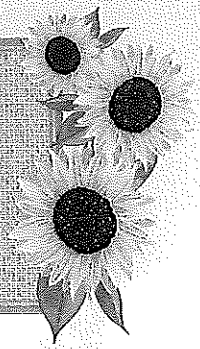
15:00 終了



《 心と体の健康を求める一人一人が支え合い、ともに輝ける社会を目指す 》

—— 統合医療、社会モデルの実践 ——

心身ともに健康なまちづくりスタディセッション

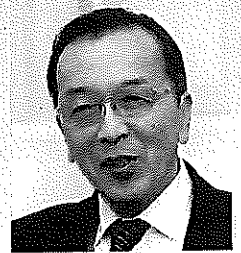


- 日時 11月24日(土) 13:00~15:00
- 場所 沼津プラサヴェルテ401会議室
沼津市大手町1-1-4 ☎055-920-4100
- 定員 80名(先着順)
- 入場 1000円(資料代実費)

基調講演『統合医療と地域包括ケアシステム』

講師 坂本 昭文 鳥取県南部町前町長

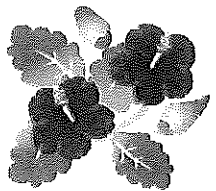
1992年に鳥取県西伯町総務課長補佐兼財務係長となり、
1995年に西伯町長に就任。3期目の途中に町村合併が
あり、2004年新たに発足した南部町の初代町長に就任。
西伯町長時代を含めて21年半の間町長を務め、2016年
に退任。現在、社会福祉法人祥話会理事長、日本統合医療学
会山陰支部長、他。



主催：NPO 法人静岡県傾聴ボランティアネットワーク

後援：静岡県・静岡市・沼津市・富士市・富士宮市・三島市・熱海市
伊東市・裾野市・御殿場市・伊豆の国市・伊豆市・長泉町
清水町・函南町

静岡県傾聴
ボランティア
ネットワーク



NPO法人静岡県傾聴ボランティアネットワークは、内閣府NPO法人ポータルサイトに登録し、心身ともに健康なまちづくりに向けて、各自治体と協働して様々な事業を展開しています。

参加のための予約が必要です。申し込み先 【080-4440-7545 (中野)】

整理番号	1-8-11-06
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費、研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	公共施設のアスベスト対策調査		
年月日	平成30年11月27日～平成	年月日	金額 2,770円

目的	公共建物のアスベスト処理について調査
使途	交通費（JR富士駅から静岡駅 特急富士川号利用） 交通費（JR静岡駅から新富士駅 利用区間は掛川駅から新幹線利用で領収証発行）
政務活動・ 県政との 関連性	公共施設のアスベスト対策はその処理に関わる関係者のみならず、作業期間中は建物が閉鎖されることが多い。県有施設はどのように対処しているのか調査する。
<領収書貼付枠> 交通費（JR富士駅から静岡駅 特急富士川号利用） 1,330円 交通費（JR静岡駅から新富士駅 利用区間は掛川駅から新幹線利用で領収証発行） 1,440円	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全てが政務活動費	2,770	100%	2,770

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

領収書 No 36
窓口 No 1
駅 No 520107
領 収 書

様

金額 ￥1,330円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

30年11月27日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

富士駅

現金出納社員



JR. 富士 - 静岡

領 収 書

Receipt _____ 様

領収年月日 2018.11.27
金額 ￥3,220 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(30255 1枚)
東海旅客鉄道株式会社

掛川駅
掛川駅-MV2発行 40256-02

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

領 収 書

Receipt _____ 様

領収年月日 2018.11.27
金額 ￥1,700 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(30192 1枚)
東海旅客鉄道株式会社

静岡駅
静岡駅MV-12発行 40193-02

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

掛川 - 新富士
(静岡 - 新富士間を充当する)
1440円

静岡 - 掛川
(「乾世月」)

整理番号	1-8-11-07
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

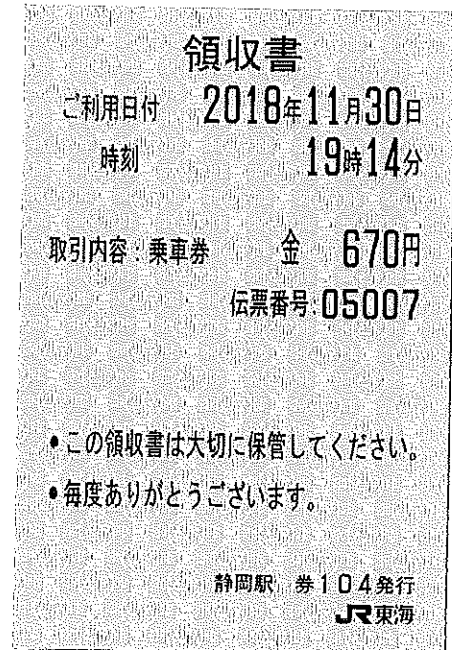
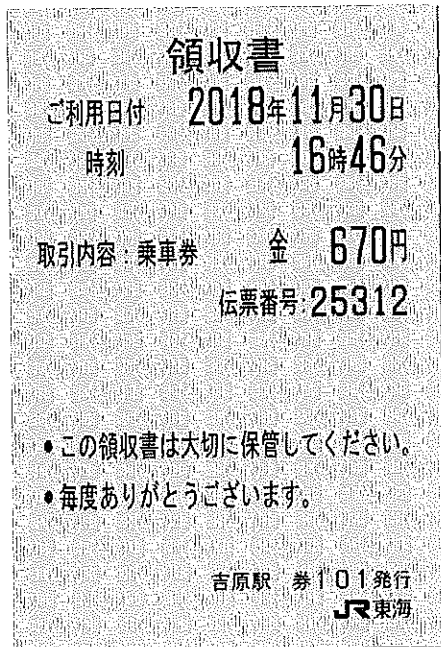
支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	しずおか市町対抗駅伝セレモニー		
年月日	平成30年11月30日～平成	年月日	金額 1,940円

目的	しずおか市町対抗駅伝セレモニー視察
使途	交通費（JR吉原駅からJR静岡駅 往復）と（岳南富士岡駅から岳南吉原駅 往復）
政務活動・ 県政との 関連性	文化観光委員長として招聘された、スポーツ振興の一つであるしずおか市町対抗駅伝の関係者との意見交換を行った

《領収書貼付枠》



按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全てが政務活動費	1,940円	100%	1,940円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

支 払 証 明 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

(整理番号 1-8-11-07)

下記のとおり支払ったことに相違ありません。

平成30年11月30日



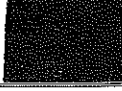
議員氏名 鈴木 澄美



支払先	内容・積算の内訳	金 額 (円)
岳南電車	岳南富士岡駅から JR 吉原駅まで往復	600 円

※ 本様式は、公共交通機関で領収書等が発行されない場合の運賃（例：私鉄・路線バス等への現金乗車）及び回数券で有料道路を利用した場合の1回分の利用料金に限り使用することができます。

整理番号	1-8-11-08
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	---

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	携帯電話およびデータ通信費		
年月日	引き落とし日 平成31年1月4日	金額	3,299円

目的	調査研究など政務活動を行うための通信手段		
使途	平成30年12月請求分		
政務活動・ 県政との 関連性			
<<領収書貼付枠>> 基本料金 743円 (基本料金) パケット定額料金 4,700円 (通信料) カケホーダイ定額料 (小計) 667円 (通話料) 消費税 (8%) 488円 合計 6,598円			

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
私用との按分	6,598円	1/2	3,299円
		50%	

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

年 月 日	記号	お支払い金額	お預かり金額	差し引き残高	備 考
1 30-11-22	BA				
2 30-11-26	BA				273
3 30-11-29	AA				
4 30-11-30	BF				
5 30-11-30	FF				
6 30-11-30	BA				273
7 30-12-06	BA				
8 30-12-10	BF				
9 30-12-12	BA				
10 30-12-19	BA				
11 30-12-26	BA				73
12 30-12-28	FF				
13 30-12-29	BA				
14 31-01-04	BF				923
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					

*7,313 トヨタ ケイタイ

①記号の総称
 AA.AF.....入金
 FA.FF.....振込
 OO.II.JJ.KK.....他店入金
 TF.TO.....貸付

②控除を天引きするも控除額を記入した場合は、お支払い金額に「ケイタイ」を記載し、その金額に振替しのできる予定の旨を記載します。
 なお、お支払い金額欄には、控除額の記載は不要です。

日頃、ドコモのサービスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

(1 / 1 ページ) docomo

お客様氏名 CUSTOMER NAME	鈴木 澄美 様 ※JIS漢字コード以外の一部文字において●(黒まる)表示になる場合があります。
お客様電話番号 PHONE NUMBER	●●●●●●●●

ご利用額のご案内

下記、ご利用料金をご指定の口座から振替させていただきます。
The following amount was transferred from your account.

ご利用年月 MONTH OF USE	2018年11月ご利用分
ご利用額 TRANSFER AMOUNT OF MONEY うち、消費税等相当額 TAX	7,313円 (541円)
振替日 TRANSFER DAY	2019年1月4日(金)

前々月ご利用額	7,313円(税込)
タイプX1にねん (2018年11月末現在)	継続利用期間は、11月末で 7年 6か月です。タイプX1にねんご契約期間は、1年10か月です。
* * * *	* * * *

ポイントのお知らせ	dポイントクラブの特典「ずっとドコモ割プラス」では、「dポイント進呈」、「バケットバックの料金割引」のいずれかを選択いただけます。上位ステージほどおトクになるとともに、dポイント進呈なら料金割引の割引額の1.2倍おトクになります。詳しくは「dポイントクラブサイト」をご覧ください。
* * * *	* * * *

お知らせ

【NTTドコモからのお知らせ】-----
*** ドコモからのお知らせ ***
ユニバーサルサービス料は、ユニバーサルサービス（NTT東西の加入電話等）の提供を確保するために必要な費用の一部を通信事業者全体で電話番号数に応じて負担するユニバーサルサービス制度の趣旨に基づき、ご負担をお願いしている料金です。

株式会社NTTドコモ 料金領収証

RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account.

株式会社NTTドコモ
〒100-6150
東京都千代田区永田町2-11-1

請求年月 MONTH OF ISSUE	* * * *
領収金額 AMOUNT OF RECEIVED	* * * *
領収金額のうち、消費税等相当額 CONSUMPTION TAX	* * * *
振替口座 BANK ACCOUNT	金融機関名 (BANK/POST OFFICE) * * * *
	口座番号 (ACCOUNT) * * * *




本書は電子文書です。

日頃、ドコモのサービスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

内訳項目 BREAKDOWN BY-CATEGORY (YEN)	金額 (円)	内訳金額 (円) AMOUNT (YEN)	内訳等詳細 (DETAILS OF BREAKDOWN)	税区分 (TAX)
			ご利用期間 (11/1~11/30)	
◇基本使用料 (計)	743	743	基本使用料 (タイプX i にねん)	合 算
◇パケット定額料等 (計)	4,700	4,700	X i パケ・ホーダイ ライト定額料	合 算
◇その他ご利用料金等 (計)	1,329	300	s pモード利用料	合 算
		380	ケータイ補償お届けサービス利用料 (380)	合 算
		300	ドコモWi-Fi利用料 (s pモード)	合 算
		-300	永年キャンペーン割引料 (ドコモWi-Fi)	合 算
		667	X i カケ・ホーダイ定額料	11月ご利用分 合 算
		2	ユニバーサルサービス料/基本	1番号あたり2円のご請求となります 合 算
		-20	おピリング割引料	11月請求分 合 算
◇消費税等相当額 (計)	541	541	消費税等相当額 (合計)	合算表示の料金合計×8%
◇合計	7,313	7,313	合計	
			<NTTドコモからのお知らせ>	
			○継続利用期間は、11月末で	7年6か月となりました。
			○ポイントのお知らせ	
			今月のご利用金額に対する獲得ポイントは、	60です。
			(ポイント進星の対象になるご利用金額は、	6,772円です。)
			※その他の獲得ポイントはWEBをご確認ください。	
			○ステージのお知らせ	
			11月末のステージは、	2ndステージです。
			※その他のステージ情報はWEBをご確認ください。	

ユニバーサルサービス料について
 ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス (NTT東西の加入電話等) の提供を確保するためにご負担いただく料金です。
 なお、社団法人電気通信事業者協会から1番号当たりの費用 (番号単価) が公表されています。







整理番号	1-8-11-09
------	-----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	---

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鈴木 澄美)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・ <u>人件費</u>		
内容	事務員雇用		
年月日	平成30年11月1日～平成30年11月30日	金額	69,825円

目的	調査研究など政務活動を補助する職員を雇用																
使途	平成30年11月分給与																
政務活動・ 県政との 関連性																	
<p>《領収書貼付枠》</p> <p>給与明細書 平成30年11月分</p> <table border="1" data-bbox="300 1339 1401 1473"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>給与</th> <th>手当</th> <th>支給総額</th> <th>控除</th> <th>差引支給額</th> <th>受領印</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>139,650</td> <td>0</td> <td>139,650</td> <td>0</td> <td>139,650</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>雇用時間数 147.0h × 単価 950円 = 給与総額 139,650円 139,650 × 1/2 = 69,825円 (政務活動費充当)</p>				氏名	給与	手当	支給総額	控除	差引支給額	受領印		139,650	0	139,650	0	139,650	
氏名	給与	手当	支給総額	控除	差引支給額	受領印											
	139,650	0	139,650	0	139,650												

按分の理由 後援会との按分	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	139,650円	1/2	69,825円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

領 収 証

平成30年11月30日

印 紙
円

鈴木 澄美 様

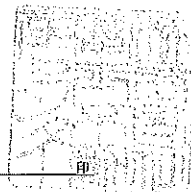
¥ 4 9 , 5 0 0 ※

(現金・小切手)

但 富士市比奈1418番地の2、11月分事務所賃料
水道光熱費・通信費および駐車場の賃料

内 政務活動+後援会 合計99,000円(政務活動費分按分1/2 49,500円)
訳 事務所賃料:60,000円 水道光熱事務・通信費:24,000円 駐車場3台分:15,000円
上記金額正に領収致しました。

住 所 富士市比奈1418番地の2
株式会社 富士不動産センター
氏 名 代表取締役 鈴木 茂樹



割り印 キリトリ

月 日	内 容	行 程	走行距離(km)
11月1日	富士市表彰式典出席と関係者との意見交換	自宅-口ゼンアター (往復)	14
11月2日	河川整備計画の状況調査	自宅-富士土木事務所 (往復)	16
11月6日	富士山観光交流ビューロー10周年記念式典参加と関係者との意見交換	自宅-口ゼンアター (往復)	14
11月7日	田子の浦地区航空遺跡調査	自宅-川成島 (往復)	26
11月7日	土地改良予算要望打ち合わせ	自宅-富士農林事務所 (往復)	16
11月8日	富士地区土地改良国機関への次年度要望	自宅-新富士駅 (2往復)	32
11月10日	富士市・富士川町合併10周年記念式典と関係者との意見交換	自宅-富士川ふれあいホール (往復)	32
11月11日	秋の森づくり県民大作戦の実体験	自宅-岩淵 (往復)	34
11月11日	福祉事業者の地域振興に関する意見交換	自宅-大淵岩倉学園 (往復)	32
11月12日	私学振興大会 参加と意見交換 (センチュリー)	自宅-県庁 (往復)	96
11月13日	県東部特別支援学校落成式	自宅-伊豆の国市 (往復)	74
11月15日	静岡県保育推進連盟全体会における県政報告	自宅-熱海後樂園ホテル (往復)	122
11月16日	富士農林事務所管内の県職員との現地視察	自宅-富士農林事務所 (往復)	16
11月18日	田子の浦港賑わいづくり関係者との意見交換	自宅-田子の浦港 (往復)	14
11月18日	JA各支店行事にて農業関係者と農業振興に関する意見交換 (吉永、須津、神戸、大淵地区)	自宅-市内4地区 (往復)	32
11月19日	県立富士東高校グラウンド整備に関する調査	自宅-県立富士東高校 (往復)	10
11月20日	富士山世界遺産センター休館日における周辺施設の賑わい調査	自宅-富士宮市世界遺産センター周辺 (往復)	38
11月20日	静岡県紙業振興協議会総会と関係者との意見交換	自宅-ホテルグランド富士 (往復)	20
11月21日	富士市社会福祉大会出席と関係者との意見交換	自宅-口ゼンアター (往復)	14
11月21日	静岡県富士山世界遺産センター運営状況視察	自宅-静岡県富士山世界遺産センター (往復)	38
11月22日	12月定例会議案説明	自宅-県庁 (往復)	96
11月23日	長期入院患者のリワークへの取り組み意見交換	自宅-大淵大富士病院 (往復)	22
11月24日	統合医療と地域包括ケアシステム講演会聴講	自宅-沼津フラザヴェルテ (往復)	42
11月25日	ふじかわキウイマラソンの運営状況視察	自宅-富士市立富士川体育館 (往復)	34

11月27日	アスベスト処理について調査	自宅-JR富士駅(往復) 自宅-JR新富士駅(往復)	36
11月29日	産業廃棄物処理業について調査	自宅-県庁(往復)	96
11月29日	広見地区信号設置に関する県警説明会	自宅-広見町づくりセンター(往復)	18
11月30日	富士市環境フェア視察	自宅-ふじさんめっせ(往復)	16
合 計			1050